



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2006～2007年度 RI のテーマ

Lead the way

会長 仁部前明 幹事 下津谷忠男 会報委員長 田中昌夫

第1840回例会(2006年9月26日)

点鐘

仁部会長

ロータリーソング

手に手つないで

お客様紹介

藤谷洋子様 (視覚障害者)

会長挨拶

仁部会長



障がい者に関わる教育と用語の変遷

本日は視覚障害者である藤谷洋子さんの卓話を用意しましたので、本来ですと藤谷さんを紹介するところですが本人にお任せして、私は、日々の暮らしの中で障害者に対して気をつけなければならない用語、言葉について若干の時間を戴きましてお話をさせていただきます。

この教育を歴史的にみると、埼玉では、川越に住む永瀬万五郎外5人の盲人が「訓盲学校」の設立を發起し、川越町長、寺院の住職方に懇請し、明治41年に《訓盲学校》を創立し、これが基礎となって埼玉県盲学校」となった。(特殊教育100年記念誌さくら草)埼玉におけるもっとも早い先進校である。この教育の振興のスタートは、障害者、保護者、関係教師たちに

よって押し進められてきたのが歴史的流れである。

これからの紹介は、学問的分析とか教育史からの考察とかの専門的立場でなく、私の経験と用語の動向から、今日的捉え方であると考えています。

- * 盲、弱視者 視覚障害者
- * ろう、難聴者 聴覚障害者
- * 精神薄弱者 精神遅滞児、知恵遅れの子 知的障害者
- * 身体虚弱 病弱者
- * そううつ症 統合失調症
- * 老人性痴呆 認知症
- * 特殊教育 障害児教育 特別支援教育
- * 欠損家庭 母子家庭、父子家庭 一人親家庭
- * 救護施設、少年院 児童自立支援施設

幹事報告

下津谷幹事



ガバナー事務所より「ロータリーの友ご購入について」の案内がきております。

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

ガバナー事務所よりホームページを更新しましたとの連絡がきております。

委員会報告

ご報告

下津谷会員

先日も少しお話をしましたが、8月の下旬にベタギの学校を視察して来た報告を致します。1月に旧校舎を改造して職業訓練センターを立ち上げました。その後半年過ぎた時点でどうなっているか現地に行ってみた訳です。訓練センターの中にはミシンやコンピューター等を用意したわけですが、みんな一生懸命作業をしていました。その他、会計の方もきちんとやっているようです。特にチョウドリさんが学校の周りに木を植えたのが大きくなっていて、これらは貴重な財団だと思いました。

ゴルフ委員会

林副委員長



29日に行われます杉戸中央とのゴルフコンペですが、今回はバスを用意しましたので皆さんにはお配りしてあります通りの時間に迎えに行きます。通りまで出てきて待っていて下さい。よろしくお願いします。

卓話

藤谷洋子様



《中途視覚障害者になって》

皆さんこんにちは。私は椿に住んでおります。

今日はこういう機会を与えて下さり有難うございます。

私は8年前に仕事を辞めました。辞めたきっかけは、運動会が帰る時に車を運転していたら黒い影が見えました。止まってみたら自転車に乗ったおじいさんだったのです。それで車を運転するのが恐くなり、翌日お医者さんに連れて行ってもらったら「車の運転は止めた方がいい」ということで、仕事も辞めることにしました。その時が9月でしたので翌年の3月までは、朝は子供が送ってくれて、帰りは主人に迎えに来てもらうという生活でした。

なりたいたいと思ってなった教諭という仕事がつっても大好きで25年間やってきました。私の教員生活は北小からスタートしましたが、当時は周りの環境もよく、とても楽しく教員生活を送ることができました。でもこんなに大好きな仕事を辞める時はどんな思いだったと思いますか・・・？「あっ、辞められるんだ！」と思いました。何故かと言うと、それまでに職員室から印刷室に行く時に、よくゴミ箱にぶつかりました。見えるふりをして仕事をしていたのです。最後のほうは1年生、2年生という小さい子供たちとやっていたので、体育館に行く時は二列に並んで子どもに触っていくのがやっとでした。周りから見ると微笑ましいと映ったかもしれませんが、私は必死でした。そういう訳で今日はサングラスと帽子をかぶっていますが、まぶしいのが駄目でモグラ状態になってしまうのです。

そして、最後に卒業式で指揮をさせていただいて辞めましたが、教師という仕事をとったら何もなくなってしまったんです。一月、二月、経ったときに動けないんです。もちろん家の中では普通に動けますが、外へ出られないのです。私の場合は弱視で「網膜色素変性症」というのですが、30代の時に発症しました。病院で「難病です。原因がわかりません。治療の方法がありません。いずれ失明します。」と言われた時はショックでした。そして現在に至っているわけですが、自分が障害者だと認めるまでが、また大変でした。最初は手帳って何？ハクジョウ

って何？という感じでしたのでまずは障害者手帳をとって下さい。そして白杖を手にして下さい。・・・となりました。白杖を持つということは今までの自分がなくなってしまって、お気の毒な方と思われるのが嫌だったのですね。ということは、私の中に差別の気持ちがあったから、なかなか白杖が持てなかったのではないかと思います。それから国立リハビリセンター病院に10日間入院をして訓練を受けたので、とても上手に使えるようになりました。今では「見えません」という看板を出すことで、とても生活がしやすくなりました。

今だからヘラヘラしながら言えますが、7年目にやっと受け容れられたのです。「周りがどう思うか？世間がどう思うか？」といろいろ考えましたが、結局自分の中に世間があるのだなあとつくづく思いました。「みっともない」「迷惑をかけるから・・・」と言って外に出ない方が多いと思いますが、私は少しずつ外に出ることにしました。まず、一人で出るのはどうしたらいいか？バリアフリーの旅行を探しました。同じツアーに行く人の中からツアーボランティアを探して、その人の30%を私がもつということでベルギー・オランダ・デンマークに行ってきました。

いろいろと情報を得てもそれを伝える人がいないんです。そこで役場に「視覚障害者の方は何人いますか？」と聞いたら教えられないというのです。皆さん、視覚障害者手帳を持っている人は何人くらいだと思いますか？

98人います。そして、仲間を探して現在は8人でサウンド・テーブル・テニス（STT）というのをやっています。目が見えないのにどうやって卓球をやると思いますか？玉の中に鈴を入れて、それを転がすことで音を聞き分けて卓球をするのです。唯、普通の卓球台とは違って一枚板で仕切りが無いものを使っているのですが、杉戸町にはこれらの設備がないので今は幸手中央公民館でお世話になっております。そこで、誠にあつかましいお願いですが、出来ましたら杉戸町でもこのように視覚障害者でもスポーツが出来る設備を整えて頂けたらと

思います。普通の卓球のスペースで出来ますので、よろしくお願い申し上げます。

出席報告

大作委員長

出席免除 2名

| 月日 | 会員数 | 出席 | 欠席 | MU | 出席率 |
|------|-----|----|----|----|-----|
| 9/26 | 27 | 18 | 94 | 8 | 81% |

スマイル報告

大作委員長

仁部会長 藤谷さんご苦労様です。障がい者への理解を求めて今後のご活躍を期待しています。

野口会員 私は今挨拶をよくして回っています。下手くそです。原稿を見ずに上手なお話、うらやましいです。

林会員 飲酒運転は決していけません。「飲んだら乗るな！！」この精神が大切です。時代を先取りしている林です。

細井会員 9月29日、ゴルフ大会頑張ってください。

武井会員 藤谷先生、卓話ありがとうございます。北小学校以来お久しぶりです。

舟越会員 藤谷様、卓話ありがとうございました。大変参考になりました。

以下同文 関口会員、黒岩会員、中島会員、中村会員、篠原会員、下津谷幹事、戸賀崎会員、渡辺良一会員、大作会員、鈴木会員、田中会員、本多会員、

本日投入額 19,000円

累計額 296,000円